



これからは「札幌市立芸術の森小学校」で
地域の皆様と共に子どもたちの夢を育んでまいります。



お知らせ

2021/03/19

【2020.3.19】

本日、「常盤小学校のペーパークラフト（札幌市立大学 若林教授デザイン）」が、児童全員に贈られました。
「丸い屋根の玄関がある。」「時計まであるよ。今何時かな。」「教室はここにあるよ。」どの子ども目をキラキラと輝かせて、組み立てることを楽しみにしていました。



新着情報

- 学校便り 最終号(654号) [pdf 524 KB] 2021/03/25 15:00
- R2 学校関係者評価書 [pdf 205 KB] 2021/03/24 12:00
- 【2020.3.19】 本日、「常盤小学校のペーパークラフト」が、児童全員に贈られました。 2021/03/19 12:31
- 「閉校記念に模型を残そう！」という合い言葉で、児童全員がペーパークラフトを組み立てました。 2021/03/09 16:30
- 5年生総合的な学習の様子です。「SDGs」をテーマに、児童全員がペーパークラフトを組み立てました。 2021/03/09 15:30
- 5年生の音楽づくりの授業風景です。「ミニアート」で、児童全員がペーパークラフトを組み立てました。 2021/03/08 21:30



トップページ

学校紹介

学校の様子

閉校に向けて

年間行事予定

おたより >

学校開放図書館便り

「学ぶ力」の育成

「健やかな体」育成

ハピネスセンター

札幌市立
石山東小学校

札幌市立
常盤中学校

札幌市立
技術の森
小学校

札幌市立零歳
サポートワーク

アクセス数: 89433
本日: 00033



トップページ

札幌市立常盤小学校

札幌市南区常盤6条2丁目107番地

TEL:011-591-8880 FAX:011-591-6704

常盤小学校 105年のあゆみ

明治43年12月	二号橋付近で常盤の教育が始まる
44年 4月	石山尋常小学校附属土場特別教授場として認可
大正元年 4月	校舎新築
4年 4月	初代校長 結城三郎着任
5年 4月	土場教育所と改称(独立)
6年 4月	土場教育所が豊平町土場尋常小学校に改称
8月	第2代校長 大西初治着任
8年11月	第3代校長 久保田惣吉着任
9年 5月	第4代校長 寺田彌三郎着任
	この頃から運動会が実施
13年 4月	第5代校長 小平政雄着任
12月	第6代校長 田中慶治着任
昭和 2年 4月	第7代校長 打越清次着任 保護者会発足
6年	この頃から学芸会が開始
8年 3月	第8代校長 青山諦念着任
14年 3月	第9代校長 内田竹由着任
16年 2月	第10代校長 丸山友之助着任
4月	公立土場国民学校と改称
21年 4月	第11代校長 菊地克巳着任 校舎が現在地に新築 体育館を豊羽鉱山(元山小)から解体・移築
22年 4月	公立常盤小学校と改称
22年 4月	石山中学校常盤分校が併置
24年 6月	運動会が4年ぶりに再開 学校給食が始まる
25年 3月	第12代校長 岡田義美着任
26年 5月	第13代校長 西山秀市着任 7月 豊平町立常盤小中学校に改称
31年 3月	校舎増築、国旗掲揚塔設置
32年10月	校章制定(デザイン:竹村五郎氏)
33年 4月	第14代校長 大谷外吉着任
34年 5月	第15代校長 小竹達雄着任
35年 7月	校歌制定(作詞 二階堂忠夫氏 作曲 八洲秀章氏)
36年 5月	豊平町と札幌市の合併により札幌市立常盤小中学校と改称
37年 9月	開校50周年式典開催
40年 4月	第16代校長 丹羽美雄着任
43年 4月	第17代校長 三浦四郎着任
45年 4月	第18代校長 鎌田満穂着任
46年 4月	滝野小学校が本校に併合
47年 4月	第19代校長 山本忠男着任 10月 開校60周年式典開催
48年 5月	校旗作成
50年 4月	第20代校長 石田俊正着任 6学級編成となり複式解消
53年 4月	第21代校長 佐藤昭二着任
56年 4月	第22代校長 中村 昇着任 11月 開校70周年式典開催
57年12月	体育館新築
59年 4月	第23代校長 小野伊津子着任
60年 2月	第24代校長 高橋俊男着任 3月 中学校校舎新築により小学校から分離
61年11月	校歌「やがて立つ」制定(作詞 小野伊津子氏 作曲 斎藤力氏) 校木を「イチイ」に選定

63年 4月 第25代校長 五十嵐恒夫着任
平成元年 2月 校舎改築、新校舎に移転
4月 「愛の鐘」設置
6月 校舎改築記念式典祝賀会開催
3年 4月 第26代校長 清水義昭着任
5年 4月 第27代校長 松居 稔着任
8年 4月 第28代校長 古市征士郎着任
10月 開校80周年記念式典開催
9年 11月 PTA活動優良校として文部大臣賞を受賞
11年 4月 第29代校長 中畠 洋着任
13年 4月 わかば学級(特別支援学級)開設
14年 4月 第30代校長 畑山 修着任
10月 教育実践発表会兼学校研究委託発表会開催
18年 4月 第31代校長 植木則子着任
7月 開校90周年式典開催
10月 教育実践発表会兼学校研究委託発表会開催
20年 4月 朝読書開始
22年 6月 図書館モデル公開授業研究校指定
23年 4月 第32代校長 星 紀生着任
25年 3月 学校規模適正化に関する説明会開催
4月 第33代校長 綱渕友也着任
26年 5月 いちいの輪活動(縦割活動)開始
27年 4月 第34代校長 藤島健志着任
7月 開校100周年記念教育実践発表会開催
27年 10月 開校100周年記念式典・祝う会、祝賀会開催
29年 3月 新設小学校開設の説明会を実施
30年 6月 札幌市小中一貫教育モデル研究校に指定
10月 図書館活用研究実践発表
31年 3月 新設校名案「芸術の森小学校」
4月 第35代校長 神坂 淳着任
令和元年 10月 最後の教育実践発表会開催
2年 4月 新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校6週間
3年 2月 常盤小学校閉校式
3月 常盤小学校閉校

**校章・校歌・校木****【校歌】(やがて立つ)**

作詞:小野伊津子
作曲:斎藤 力

1.大きくなる ぼくたちを
空沼岳が よんでいる
「すくすく育て 胸を張れ」と
友と肩くみ きたえ合う
強くおおしい 常盤の子

2.大きな希望の わたしたちに
先人たちの 声がする
「まことを求め 知恵みがけ」と
手をとり合って 学び合う
みんなかしこい 常盤の子

3.果てなくつづく ひと筋の
豊かな道を 今日も行く
「心みがいて やがて立つ」と
教えにこたえ 未来を築く
ぼくとわたしの 常盤小学校

**【校章】**

昭和19年、常盤地区のそれまでの「土場」という地名を今の「常盤」に改称しました。「土場」とは、森林内で一時木材を集積しておく場所や、上流から流木運搬した木材を陸あげする場所のことと言いました。明治35.6年頃から常盤地区は札幌に木材を供給するための集積場所としての役割を果たすようになりました。そのため、石山陸橋から以南の真駒内川の流域一帯、及び札幌支笏湖線に沿う流域を「土場」と呼び、それが地名として使われていたのです。しかし、木材の集積場所としての役割も次第になくなり、昭和19年、常盤木(常緑樹)森林の多いことから、地名も現在の「常盤」に改称しました。地名の変更にともない、昭和22年には学校の名前も「土場小学校」から「常盤小学校」へと改称されました。

第十五代校長、西山秀市先生が常盤小学校に赴任されたのは、その翌年の昭和23年4月のことでした。西山秀市先生は、校名も変わり、学校の象徴としての校章を作ろうと、職員と共に検討を重ねました。昭和31年の春、竹村五郎先生が赴任し校章制作の中心となり、ついに完成させることができました。

校章に描かれているボールとペンは、「よく学び」「よく遊ぶ」即ち学力と体力の育成を象徴し、ボールの2つの筋は「真駒内川の清流」を表しています。また、外宛の4つの矢印に、当時、常盤は豊平町に属していたため、豊平町のT、常盤のT、考える(Think)のT、真理・真実(Truth)の4個のTを象徴としてデザインし、本校で学ぶ児童の指標を示したもののです。

【校木】『イチイ』

「イチイ」は常緑樹の王様といわれ、常盤の昔には、多く自生していました。昭和63年、イチイの木のように「風雪にたえ、強くたくましい子に」という願いをこめて校木を「イチイ」と定めました。

写真にあるイチイの木は「土場小学校」といわれたころの校舎が、今の常盤2区にあった場所から移したものです。



学校紹介

学校の様子

閉校に向けて

年間行事予定

おたより >

学校開放図書館便り

「学ぶ力」の育成

「健やかな体」育成

札幌市立石山東小学校

札幌市立常盤中学校

札幌市立技術の森小学校

札幌市立常盤小学校

アクセス数: 89434

本日: 00019





常盤小学校 Access Map



トップページ

学校紹介

学校の様子

閉校に向けて

年間行事予定

おたより >

学校開放図書館便り

「学ぶ力」の育成

「健やかな体」育成

お問い合わせ

札幌市立
石山東小学校

札幌市立
常盤中学校

札幌市立
技術の森
小学校

札幌市立
音楽教室
ネットワーク

アクセス数: 89434

本日: 00019





札幌市立常盤小学校

教育目標

心豊かに触れ合い 自ら学ぶ子ども

考える子（創造）

やりぬく子（責任）

思いやりのある子（協力）

元気な子（明朗）



重点目標

◆学び方の育成

◆かかわり合いを通しての心の育成

学び方の育成・・・自分で課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成すること。

かかわり合い・・・人やもの、自然とのかかわり合いを大事にし、それをして相手を思いやる心や優しさを身に付けること。
他の存在を認め、よいところを受け入れて、自分自身のあり方や生き方について自覚を深めていくこと。
自分と異なるものとの出会いに、適切に自己表現しながら、共通性を見出し、連帯していくこと。



トップページ

学校紹介

学校の様子

閉校に向けて

年間行事予定

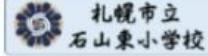
おたより >

学校開放図書館便り

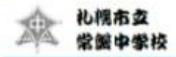
「学ぶ力」の育成

「健やかな体」育成

「ハピネス」育成



札幌市立
石山東小学校



札幌市立
常盤中学校



札幌市立
常盤の森
小学校



札幌市立常盤
区立女子体育館

アクセス数: 89939

本日: 00088



[次のページへ](#)